

～気候変動への対応に向けて～ TCFD 提言への賛同を表明

株式会社トリドールホールディングス(東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO 粟田 貴也、以下、トリドールHD)は、TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)の提言への賛同を表明いたしましたので、お知らせいたします。



トリドールグループは、「食の感動体験で、この星を満たせ。」をスローガンに掲げ、自然資源を事業の根幹として、世界の人々に食を提供しています。そのため、これまでも環境経営目標を設定し、食品廃棄物排出量の削減やCO2排出量削減、水資源の有効活用などの環境負荷低減の取り組みを行ってきました。

そしてこの度、TCFDに賛同するとともに、改めて気候変動への対応は経営において重要なインパクトを持つものと認識し、2022年6月にはTCFDに対応する情報を一部公開した上で、2022年度中に気候変動シナリオの詳細な分析を行い、施策の検討と取り組みを進めていきます。

環境経営目標：<https://www.toridoll.com/csr/environment/policy.html>

TCFDに関する情報開示：<https://www.toridoll.com/csr/environment/emission.html>

※TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)の提言とは

2017年にG20金融安定理事会(FSB)が設置した「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」より最終報告された「気候関連財務情報開示タスクフォースによる提言」のこと。気候変動におけるリスクと機会に関し「ガバナンス」「戦略」「リスクマネジメント」「指標と目標」といった情報を開示することを推奨している。